




市町村民児協名		糸満市民生委員児童委員連絡協議会							
会長名	玉城 昇			副会長名	阿波連 俊憲、玉城 雅夫				
連絡先	〒 901-0362 沖縄県糸満市字真栄里857番地 TEL 098-994-0563 FAX 098-994-0562								
地区人口	62,485 人		地区世帯数	27,923 世帯		高齢化率	22.7%		
小学校数	10	中学校数	6	幼稚園数	1	こども園数	17	保育所数	37
民生委員・児童委員定数		92 名		主任児童委員定数		6 名			
部会・委員会		高齢者福祉部会		児童福祉部会		広報推進員			
民児連規約		(有) ・ 無 ・ その他()							
民児連役員会開催日時		開催日 毎月第 2 金曜日 : 時間帯(午前 ・ (午後) ・ 夜間)							
<p>【地域の状況】</p> <p>本島最南端にあるまち、糸満。糸満ロータリー付近、国道 331 号の海側には、海人(ウミンチュ)のまちとして知られる糸満の市街地が広がり、マチグワー(市場)には、たくましいアンマー(お母さん)たちの声が飛び交っています。</p> <p>糸満には沖縄のなかでも独特の時間が流れています。旧正月を祝い、旧暦の 5 月 4 日祭りでは、海の恵みと感謝し、航海安全と豊漁を祝い、旧暦の 8 月 15 日には大綱を引きます。</p> <p>【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】</p> <p>○役員会(毎月第 2 金曜日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部会や研修会の企画、関係機関及び各単位民児協間の連絡調整、推薦表彰 など <p>○各部会定例会(年 3 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉部会(要援護者台帳整備及び要援護者支援マップづくり等) ・児童福祉部会(各民児協の学校訪問支援、新入学児童児童へのチラシ配布等) ・広報推進会議(民生委員児童委員強化月間活動、民生委員児童委員だよりの発行等) <p>○主任児童委員会議(年 3 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校及び関係機関と区域担当児童委員との連絡調整 ・区域担当児童委員の活動に対する支援と協力等 									
  									
<p>【糸満市民児連版 活動強化方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ運動等を通じた自治会との連携強化 2. 学校、施設、社協等との一層の連携強化 3. 地域住民への広報活動強化 									

令和 4 年 9 月 3 0 日現在

市町村名	糸満市		単位民児協名		糸満市第1民生委員児童委員協議会				
会長名	玉城 雅夫		副会長名		比嘉 美奈子				
連 絡 先	〒 901-0362 沖縄県糸満市字真栄里857番地 TEL 098-994-0563 FAX 098-994-0562								
地区人口	15,132 人		地区世帯数		7,143 世帯	高齢化率		24.4%	
小学校数	2	中学校数	1	幼稚園数	1	こども園数	2	保育所数	7
民生委員・児童委員定数		26 名			主任児童委員定数		2 名		
部会・委員会		高齢者福祉部会		児童福祉部会			広報推進員		
民 児 協 規 約		(有) ・ 無 ・ その他()							
民児協定例会開催日時		開催日 毎月第4水曜日 ： 時間帯(午前 ・ (午後) ・ 夜間)							

【地域の状況】

地域の範囲は臨海部に位置している字糸満地域、西川町地域と内陸部に位置する照屋地域となっています。この地域は旧暦文化が色濃く残っている地域で、旧暦に基づく行事が連綿と引き継がれています。特に伝統行事である糸満大綱引きが平日に当たった場合には総合学習の一環として小中学校生徒が参加して行事を盛り立てています。その一方で、人口の内部移動等により独居老人世帯の増加や自治会加入率の低下などによるコミュニティの低下が心配されます。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

○下校時パトロール

毎月第三金曜日の下校時の午後3時から1時間程度、学校の通学路を子供達に声かけをしながら見守りのパトロールを実施しています。



○朝の挨拶運動

一人毎月1回、二つの小学校と中学校の校門前や学校近くの交差点等で交通安全指導を行いながら声かけ運動を実施しています。

○交通安全の標識作成

子供たちの通学路の安全を確保するために交通安全標識の立て看板を設置している。

○子供も達の地域活動の支援、地域のこども祭り等を支援している。



【主任児童員の活動(児童委員との連携・今後の展開)】

二人の主任児童委員が小中学校と連携をとりながらコロナ禍での活動をしています。要支援児童の支援のため学校との連携強化や子供の居場所でもある児童館等との情報交換を密にして実施していきます。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. あいさつ運動等を通じた自治会との連携強化
2. 学校、施設、社協等との一層の連携強化
3. 地域住民への広報活動強化

市町村名	糸満市		単位民児協名	糸満市第2民生委員児童委員協議会					
会長名	阿波連 俊憲		副会長名	玉得 喜代美					
連絡先	〒 901-0362 沖縄県糸満市字真栄里857番地 TEL 098-994-0563 FAX 098-994-0562								
地区人口	32,009 人		地区世帯数	13,772 世帯		高齢化率	16.9%		
小学校数	4	中学校数	3	幼稚園数	0	こども園数	8	保育所数	25
民生委員・児童委員定数	26名			主任児童委員定数	2名				
部会・委員会	高齢者福祉部会			児童福祉部会			広報推進員		
民児協規約	(有)・無・その他()								
民児協定例会開催日時	開催日 毎月第4火曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)								

【地域の状況】

校区别にみると、糸満市の東側に位置する兼城校区(小学校1、中学校1)、中間にある潮平校区(小学校1、中学校1)、西側臨海側の西崎校区(小学校2、中学校1)の3区分に配置されている。西崎校区や潮平校区は一戸住宅、県営団地、民間アパート、マンションが立ち並び生活機能も整備されている。

都市化により自治会組織への未加入、隣接の絆の希薄など民生委員児童委員の活動の課題も多様化している。


【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

◆子どもたちの安全安心

西崎校区の光洋小学校の正門に向かう横断歩道が設置されているが、児童が2つの横断歩道を渡るには時間を要する。また、兼城郵便局近くに横断歩道が設置されているが、5本の道路が交差しており、信号機もなく運転手まかせの状態にあり関係機関との連携が必要である。安全で安心して児童が登校できるようラッシュ時には自主的に各校区では民生委員が交通安全指導を実施している。

◆子どもの居場所づくり

西崎校区では子どもの居場所づくりの拠点となる「ふらっとこうえん前」があり、下校しても父親または母親、両親が仕事の関係で留守のところの子どもたちが自由に施設に来て、宿題を教えてもらったり、絵本を読んだり、読書をしたり、隣接する公園で遊びに興じたりしてのびのびと過ごしている。定期で民生委員児童委員やボランティアの協力によりカレーパーティーやお話会、自治会との協力によりハロウインの行事に参加し、楽しいひとときを過ごしている。



◆地域ふれあいサロン(寿々の会)月2回実施⇒日常的な「ゆんたく会」

月2回高齢者のデイサービス事業の時には、民生委員・児童委員が給食サービスの配膳やゲーム遊びの協力支援等を行っている。高齢者との雑談や世間話は、家族的雰囲気でも和やかなひと時である。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. あいさつ運動等を通じた自治会との連携強化
2. 学校、施設、社協等との一層の連携強化
3. 地域住民への広報活動強化

市町村名	糸満市			単位民児協名		糸満市第3民生委員児童委員協議会				
会長名	玉城 昇			副会長名		山城 茂				
連 絡 先	〒 901－0362 沖縄県糸満市字真栄里857番地 TEL 098－994－0563 FAX 098－994－0562									
地区人口	15,344 人		地区世帯数		7,008 世帯	高齢化率		26.9%		
小学校数	6	中学校数	3	幼稚園数	0	こども園数	7	保育所数	5	
民生委員・児童委員定数		26 名			主任児童委員定数		2 名			
部会・委員会		高齢者福祉部会		児童福祉部会			広報推進員			
民 児 協 規 約		(有) ・ 無 ・ その他(

【地域の状況】

糸満市の最南端に位置し、「平和祈念公園」等があり、広範囲にさとうきび畑の広がる、緑豊かな地域です。他の地域と同様に高齢化が進んでおり、私たち民生委員は関係機関との連携を密に活動を行っています。

特徴としては、都市部と比べて隣近所との関係性が良く、親しく付き合っているため何か問題が起こってもすぐに行動し、連携が取りやすい地域です。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

各担当地域を月2、3回程度訪問しています。そして年一回は、「常時見守りを要する高齢者等支援マップ」を作成しています。

児童等に関しては、各担当地域において朝の交通安全登校、朝のあいさつ運動等を定期的に行っています。また、毎年5月頃から6月にかけて主任児童委員との連携のもと小学校、中学校の訪問を行い、一部の中学校では給食の試食や各教室の授業参観を行い、一部の小学校では、地域の団体職員、地域にある施設等の役員、学校職員との交流会を活発に行っています。

今後の活動については、お互い民生委員同士の共有を密にして、更に地域の方々や学校、児童との交流を図り、子育て支援や健全育成に努めていきます。



【単位民児協版 活動強化方針】

1. あいさつ運動等を通じた自治会との連携強化
2. 学校、施設、社協等との一層の連携強化
3. 地域住民への広報活動強化